

碧南市芸術文化ホール指定管理に関する点検評価表

複数年度分（審査委員会平均）

評価基準	評価項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年	令和5年
施設の管理運営に関する基準 (24点)	利用日時に関すること (2点)	19.86	17.96	19.07	19.59	
	職員体制に関すること (4点)					
	備品管理に関すること (2点)					
	情報管理に関すること (2点)					
	禁止事項に関すること (2点)					
	事故・事件・災害等に関すること (2点)					
	経費の管理に関すること (4点)					
	法令等の遵守に関すること (2点)					
	自己評価に関すること (2点)					
	市の事務事業等に関すること (2点)					
舞台芸術の振興及び普及に関する基準 (56点)	質の高い鑑賞事業を展開すること (10点)	48.22	43.59	49.58	41.57	
	芸術文化活動の育成及び普及に関する事業を展開すること (10点)					
	地域を活性化させる事業を展開すること					
	芸術文化の情報発信に関すること (6点)					
	市民協働に関すること (8点)					
	利用の促進及びサービス向上に関すること (6点)					
	連携に関すること (4点)					
	(レストランに関すること)					
	自主事業に関すること (4点)					
施設の利用に関する基準 (10点)	来館者サービスに関すること (4点)	8.35	7.45	8.05	8.05	
	施設等の貸出しに関すること (2点)					
	施設の広報に関すること (4点)					
施設の維持及び管理に関する基準 (10点)	施設の維持管理に関すること (2点)	7.8	7.80	7.8	7.8	
	フォーラム・駐車場・駐輪場の管理に関すること (2点)					
	修繕・工事に関すること (4点)					
	環境保全に関すること (2点)					
合計 (100点)		84.23	76.80	84.50	77.01	0.00

点検評価コメント	
令和元年度	芸術文化の普及事業は、有名な出演者など質の高い音楽・演劇が多く、どれも人気があり、定着している。特にフルオーケストラコンサートは入場率が高く地域住民が望んでいる様子。また各ホールの特性を活かしたプログラムを行っており子どもを対象としたイベントが大盛況なのは良い。今後は、新人演奏家コンサート出演者の増員、市民協働・ボランティアの育成、資金調達を進め、より良い体験を市民に寄与できるよう推進して欲しい。
令和2年度	多くの事業が中止になったコロナ禍の1年、イベント中止や規模縮小等を余儀なくされ、十分な運営ができない年度ではあったが、地域のために感染防止策を施しながら芸術文化を市民に届けようという意欲が見て取れる。配信環境を整える等、この状況下で最も有効な手段を積極的に取り入れたことは評価できる。碧南市の小中学校にてタブレット等ネット環境が整ったので、今後は、それを利用しての事業展開にも期待が寄せられている。また、市民協働や補助事業の獲得、民間企業との共催・協賛金獲得等財政基盤の拡充により、より多くの市民に芸術文化に触れる機会を提供してほしい。
令和3年度	コロナ禍の制限がある中、工夫して質の良い芸術を提供しようとする企画が評価できる。特に、録音・録画の利用に対応するため料金制度を変えた点及びSNSを使用したオンライン配信は、非常に良い取り組みである。また、シアターサウスの特徴を生かしたフォーラムコンサートが定着し充実してきた。改善点としては、緊急時対応の明確化やボランティア育成等がある。若い世代へのSNSでの周知及び市民への催し物のPRを拡充することで、市民と芸術のつながりの強化を期待したい。
令和4年度	コロナの影響が残る中、少ないスタッフで稼働率を順調に回復させる努力を感じる。新しいスタッフ構成になったが資料のまとめ方がうまく整理され、文化芸術事業全般としてよく取り組んでいる。また、SNSを使った発信にも努力されており、youtubeで発信するような企画など、参加型の企画が大きくなりそうで良い方向性が見えた。反面で、企業や他館との連携に対する努力が望まれる。その他、近年鑑賞者や市民の劇場に対する意識の変化が見られるため、現状を研究し事業展開の変化を試みてほしい。土日以外の施設活用など考えるべきである。
令和5年度	